

あなたのクラスでやってみませんか！ ユニセフの**開発のための教育**

演じてみよう。さて、あなたなら？

目的 固定観念（または先入観）をもって見られることで、どのような影響やマイナスの効果を与えるかを明らかにする。“偏見”について理解し、それに取り組むための技能を身につける。

所要時間のめやす 40分

人数 4人グループで

用意するもの 下記の「ロールプレイのシナリオ」カードのコピー

すすめかた

各グループに「ロールプレイのシナリオ」のカードを1枚配る。

グループ全員でカードを読み、グループの2人がカードの指示するストーリーのその後の対応などを考えて演じる。他の2人は観客になる。

次に観客だった2人が違うシナリオを考えて演じてみる。

ふたつのロールプレイが終わったら、固定観念を取り去るためには、どちらの対応がもっとも効果的だったか考え、話し合う。

各グループで話し合ったことを発表し、さらに全体で以下の事項について話し合う。

各グループの共通点と違っていった点

実生活の中で同じような状況に陥ったり、そういう状況にある人に会ったことがあるか。そのときどうしたか。

固定観念を持った人を演じるのはどんな感じだったか。

固定観念や偏見に対抗しようとする人を演じるのはどうだったか。

偏見を持つのはどのような理由からだろうか。

偏見を持った人の態度を変化させるにはどんな方法が効果的か。

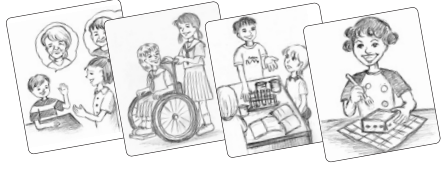
留意点等

このロールプレイのシナリオは先進工業国で見られるような一般的なステレオタイプをあらわしたもので、指導者が子どもたちにあわせてバリエーションを考えておこなうこともできる。

偏見の実例を演じることは、社会正義や対立について考えることにもつながる。

ロールプレイのシナリオは、身近な学校や地域で起こった実際の出来事からつくることができるが、微妙な問題は避けた方がよい。

ロールプレイに慣れていない場合、シナリオを創作文のベースにしてもよい。



ロールプレイのシナリオ

1 あなたのクラスでは博物館への日帰り見学を計画しています。先生は、保護者の誰かが一緒に来てくれるかどうか聞いてくるように言いました。あなたは「おばあちゃんに来てくれると思います」と言います。でも先生は、「ありがとう、でもこの見学は長い時間かかるし、ずいぶん歩くから、おばあさまは疲れてしまわれるかもしれないね。お母さんがお父さんに来てもらえるといいんだけど」

でも、おばあちゃんは元気いっぱいのはりきりさんです。そこで先生に言います...

2 最近、あなたの近所に外国人の家族が移り住んできました。友だちが寄ってきて言います。「あんな貧乏人がこの町に住んでいるのが気にさわるよ。お父さんに聞いたけど、あの人たちは仕事を探しに来たんだって。前からここで暮らしていた人たちの仕事をうばっていきんだって。自分の国にもどってほしいよね！」

あなたの対応は...

3 きょうはソニアがあなたのクラスにきた最初の日です。ソニアは車いすを使っています。休み時間の直前、クラスメートのひとりがあなたに言います。「外に出かける時にはソニアにコートをかけてあげなきゃね。きっと、自分じゃ着られないと思うから」

あなたの対応は...

4 イエナはあなたのクラスにいる外国人の女の子です。ある日、食堂でお昼を食べていると、友だちのひとりが言います。「あの気持ち悪いイエナのお弁当を見て! ものすごくにおわない? あの子の国の人たちって、よくあんなもの食べられるわね」

あなたの対応は...

5 あなたは男の子で、グループの男の子のケンと女の子のエリといっしょに理科の実験の分担について話し合っています。ケンが言います。「キミが材料を測定してさ、ボクがガスバーナーに火をつけるよ。そして、エリが記録をとるっていうのはどう? 女の子のほうが字がきれいだからさ」

あなたの対応は...

6 先生がグループでレポートをまとめるように言いました。家族で外国から来たテオがあなたのグループにいます。グループで図書館に行こうとしたとき、友だちのタローが来てささやきました。「テオがグループにいるなんてイヤだな。アイツの国の人みんななまけものなんだ。他の国の人がお金や食べ物をくれるのを座って待ってるって。テレビでやってたよ。だから、ぼくたちでアイツの分まで作業しなきゃならないよ」

あなたの対応は...